

学校だより

第 6 号

椎 の 木

令和 4 年 7 月 1 日発行



流山市立東部中学校
生徒数 554名

コミュニティ・スクールのスタート

7月になりました。例年ならば、まだうっとうしい梅雨が続き、雨の影響により思うように活動が進められない状況ですが、今年はすでに梅雨が終わり、毎日暑さを気にしながらの活動になっています。熱中症予防を行いながら、生徒たちの活動を進めて参りたいと思います。

さて、6月16日にコミュニティ・スクールの説明会が行われ、昨日第1回の運営協議会が開催されました。東部中学校もコミュニティ・スクール（運営協議会を設置した学校）としての第一歩を歩み出しました。協議会の委員の方々として、東小・向小金小・東部中に関わってくださっている地域の方々や地域学校協働本部のコーディネーター、子供たちを見守ってくださっているボランティアの方々、幼保小中高校の連携から各学校等の園長・校長、そしてPTAの役員の方々に委嘱し、学校運営に関して様々な角度からご意見を伺いながら共に手を携えて地域の子供たちの育成に取り組んでいきたいと思っております。

今後流山市内全体にこの動きが広がっていき、「地域の子供たちを地域全体で育てる」という流れができてくると思います。保護者の皆様や地域の皆様におかれましては、これまで以上に東部中学校区の小中学校の教育活動に積極的に参画していただき、子供たちの健全育成に共に活動していただけると幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

7月に入り、1学期の生徒たちの登校日数もあと12日間となりました。学校では、各学年ごとに1学期を振り返り、夏休みの目標を立てて有意義な夏休みになるよう準備を進めています。夏休みのしおりには「見て 触れて 体験して」という題で巻頭文を載せました。暑い夏ではありますが、1日中スマホやゲームの毎日にならないように、実際に自分で行動し、体験して有意義な夏休みにしてほしいと思っています。

3年生については、部活動の集大成となります。今まで積み上げてきたものをすべて出し切って頑張してほしいと願っています。また進路に向けた学習と共に、希望する進路先の見学や説明会への参加など、自分の目でしっかりと見てきてほしいと思います。

2年生は、夏休みから部活動においてリードしていく立場になっていきます。2学期は学校の生徒会活動の中心的な立場にもなります。少しずつで良いと思うので、その自覚を高めていってほしいと思います。

1年生は、中学校初めての夏休みになります。小学生の時とは違う生活になると思います。しっかりと体づくりをしてほしいと思います。

新型コロナの心配もありますが、適切な距離を保ちながら、熱中症予防のためにもマスクを外して、積極的にそれぞれの活動に取り組んでほしいと願っています。

頑張った市内大会

～どの部活動もよく頑張りました～

6月10日（金）から18日（土）にかけて市内大会が行われました。3年生にとっては最後の市内大会であり、葛北大会に向けて、今までの努力の成果を確かめる大切な大会でした。東部中学校は、3年生を中心に昨年を上回る大活躍を見せました。日常の練習量は決して多くないと思いますが、日々の質の高い練習の成果が大会の中で随所に見られたように思います。

種目や会場によって、保護者参観の状況も違う中ではありましたが、多くの保護者の皆様に応援していただき、生徒たちも頑張ることができたのではないかと思います。ありがとうございました。

<市内大会の主な成績>

- 水泳部 男子総合 優勝 女子総合 準優勝 男女総合 準優勝
- 男子バスケットボール部 優勝
- 女子バスケットボール部 第3位
- サッカー部 準優勝
- バレーボール部 優勝
- ソフトテニス部 団体戦 優勝
- 男子卓球部 団体戦 準優勝
- ソフトボール部 第3位
- 剣道部 男子団体戦 第3位 女子団体戦 準優勝



<陸上部>



<水泳部>



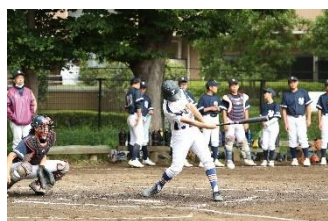
<男子バスケ部>



<女子バスケ部>



<サッカー部>



<野球部>



<ソフトボール部>



<バレーボール部>



<テニス部>



<女子卓球部>



<男子卓球部>



<男子剣道部>



<女子剣道部>